

平成21年度 日本科学未来館運営等業務委託 モニタリング評価

◎:当初計画を上回っている。
○:当初計画通り。
×:当初計画を下回っている。

<A>	中項目	◎○×	備考
1-1. 展示の運営(科学技術の解説・実演、展示物の運用等)			
	1-1-1. 科学技術に関する解説・実演・イベント等の運営	○	
	1-1-2. 展示物及び展示装置の運用	○	
	1-1-3. 映像展示機器の有効活用等	○	
1-2. 施設利用者への対応(利用施設の管理、受付・案内及び利用の促進)			
	1-2-1. 利用施設の管理及び受付・案内	○	
	1-2-2. 来館の促進(営業活動)	○	
1-3. 「友の会」の運営			
		×	会員数について、「3万5千人の実績を維持しながらさらなる拡大に取り組む」という目標には届いていない。(1月末:32,800人)
1-4. 外部機関等との連携			
	1-4-1. 科学館連携	○	
	1-4-2. 学校連携	○	
	1-4-3. 海外機関との連携	○	
	1-4-4. その他機関との連携	○	
1-5. 成果普及			
		○	
1-6. 科学コミュニケーターの育成			
		○	※SC資格認定制度の対応の遅れについては、改善を求める。
1-7. ボランティアの活用			
		○	
1-8. 広報(活動の認知向上のための広報、ウェブの運営)			
	1-8-1. 未来館活動の広報	○	
	1-8-2. 広報ツール制作	○	
	1-8-3. 未来館ウェブ(Web)の運営	○	※WEB全体戦略の対応の遅れについては、改善を求める。
1-9. マーケティング			
		○	

	中項目	◎○×	備考
2-1. 先端科学技術に関する新規展示の企画提案及び制作等支援			
	2-1-1. 常設展示の企画提案	○	※WEB全体戦略の対応の遅れについては、改善を求める。
	2-1-2. 企画展の企画提案	○	

<C>	中項目	◎○×	備考
3-1. 総合管理			
	3-1-1. 総合計画調整	○	
	3-1-2. 会計及び未来館の利用料金徴収関連業務	○	
	3-1-3. 総務・施設管理	○	
	3-1-4. 未来館の情報システムに関する総括的な運用管理	○	
	3-1-5. パートナーシップの運用	○	経済情勢の厳しい中、パートナーとの関係維持について評価する。

<D>	中項目	◎○×	備考
4-1. 重点対応事項			
	4-1-1. 来館者数の確保	◎	70万人目標に対し、90万人の予測(目標達成率128%)
	4-1-2. 来館者満足度の確保	◎	80%目標に対し、97%の満足度(目標達成率121%)
	4-1-3. 未来館事業収入の確保	◎	過去最高額の予測
	4-1-4. 環境経営の推進	○	

総合	◎○×	備考
	◎	4月からの入館料値上げ、新型インフルエンザ等の影響があったにもかかわらず、来館者数・自己収入・来館者評価等の主要な項目において高い実績を残すことが出来ている。